

## 勅

## 行

一 大正十一年十二月十四日午後六時ヨリ廿二時迄  
下中井ノ内外七兄弟会、軍縮問題会議、青木亭にて  
件、三軍縮ニテシ全国労傷者大会開催、件、三十  
デンド猿工待遇、件、四鉄道省大井工場三千スル件等ヲ快  
諾シ三十時教會也。

二 大正十一年十二月二十日午後六時ヨリ廿二時迄  
部ニ於テ千スル労組全大会议開催、会員百五十名不<sup>レ</sup>中井工場、  
同会ノ跡ヲ越へ次ガ今後ノ入ルカ場所甚かシク宣囂ニシテ安  
寧スル事ト詔メ解散ノ命令廿八時半分間一回退散シリ  
一 大正十一年十二月二十三日午後二時ヨリ廿二時迄  
鉄道局太井工場組合組織并否當局一回答ヲ求ムベシ鉄道省ヲ請  
向シタリ

一 大正十一年二月十四日午後六時ヨリ神田錦町松平亭ニ於テ普  
通問題演説会、出席者百二十名入沢吉次郎、中尾新  
三郎、高山久藏等、所論ハ治安ニ対する上ノ命令ニシテレ  
貴重ニ高山ニ中止ヲ命シタル際易ニ喧嘩混亂狀態、入ラン  
シタルヲ以テ全八時十令將監修警察官ヨリ解散ノ命令ジシキ  
木車次水沼辰中尾新三郎外四名、革命取ツ高唱混  
乱騒動ス、行駛ノ所轄署ニ檢査セシム

鉄道省交渉、勅使ノト題スル印刷物ヲ奉送也、  
一 大正十一年三月十日午後六時十分ヨリ廿二時迄  
木高二郎ヲ被説教會開催、会員二十名左記事項ヲ傳譲  
下中井三郎会計佛神經一件

## 勅

行、件、大阪二十山勝永國往來、友而事該之社能ニ候ニ應援、  
友愛令晚是干不ル理由書シ並列シ不圖許未然ニ既存シトテ起  
大正十一年七月二日午後八時三十分ヨリ牛込区御茶ノ水御  
三社ノ代謝賀金團體下中井、瑞玉郎外、事處出原御傳文書題上  
加と翌二日宣傳シラア京都、大阪、横濱方面、次第大正十一年八月  
十七日佐友令事務外二代蘇久会議、御傳文書題上  
半載人会々、  
一 大正十一年八月二十二日午後六時三十令ヨリ神田西高帝國教會  
会講堂、於テ演説会開催、來會者六三百四十名、平成實治  
和昌丸郎ト申西仲之助河野、御傳文書題上此ノ會  
アレ今九時教會ヨリ其際度近兼春、送呈第三所報署三級  
來也。三級

一 大正十一年八月二十九日午後六時三十令ヨリ芝川口  
木亭ニ於テ平決計以外平名集会模擬トヨリ、年譜、應援、件、  
大会议開催、件、三万労者ノ組合ノ告白、宣傳ヲ市内要政、場  
所ニ於テ考不丁寧シ假設、会十時三十令、最急也。四  
天正十一年十一月十四午後六時ヨリ、金竹川口所、青木亭にて  
三千中井三郎外十名集会シ、不川島選松所草議事、立候、  
丁ニ三郎浦方傷但会双耳会式存候、丁ニ三郎興会十社今  
主翁四平民翁同經營、件、外二件リ開講二年、午後十時半令  
最急也。